

令和 7 年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	81	松本筑摩 高等学校	通 課程	普通 科
----------	----	--------------	------	------

学校教育目標	
定通の和を尊び、理想の追求を象徴する校章と校歌に示された精神をもとに、 1. 知性の涵養 2. 品性の陶冶 3. 心身の練磨を目的とする。	
重点目標	
1. いじめや暴言・暴力を絶対許さない安心安全な学校をつくる。 2. 社会人基礎力（特に挨拶できる力）を育てる。 3. 生徒の力を引き出す「わかる授業・伸ばす指導」を工夫し、学力の定着・伸長を図る。 4. 地域に開かれ、地域とつながる学校をつくる。	

道徳教育の重点目標	
本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、「心あらたな学び直し」、「限られた時間を活かしての学び」、「働きながらの学び」を願う生徒が、自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 また、他者と協働する奉仕活動、地区活動や生徒会活動を通して、集団の一員として、社会生活を送るうえで望ましい態度やマナーを身に付け、社会貢献できる資質・能力を養う。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
1年	学校生活の中で、自己を高め、さまざまな多様性を受容し対応できる、寛容さに富む人間性を養う。	自己の世界を広げ、能力を高めることで、さまざまな社会事象を理解し対応しようとする姿勢を育成する。 ○個人面談 ○進路講演会 ○総合的な探究の時間	自己理解を深め、他者と共存していく姿勢を養う。 ○ホームルームへの自主的参加	民主的な態度を身につけ、活動を通して自主的・自律的な取り組みの実践力と協働性を養う。 ○文化祭 ○生徒会・地区会行事への参加	国語	言語活動を通して学んだ内容を、自身の生き方や生活に活かし、思考力・表現力を高め世界観を広げることで、多様性を受容することができる寛容の態度を育てる。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間として他者を尊重し、他者と協働する態度と行動力を身につける。	自らの進路を選択するために、進路目標を考え、その実現に向けた学びについて考える。 ○個人面談 ○進路講演会 ○総合的な探究の時間	校内における諸活動の中心であるとの自覚を持ち、より良い集団づくりを目指すとともに、通信制に通う仲間が気持ちよく学習できる環境を整える。 ○校内清掃 ○美化活動	校内組織における中心的な存在の一角を担い、目標に向けて他者と協働する自主的な態度を身につける。 ○文化祭 ○生徒会への参加・運営	地理歴史	伝統と文化を尊重し、社会の在り方や人としての生き方について選択や判断する力を育む。
3年 4年	社会に出るにあたり、自らの課題や社会の課題を主体的に解決していくこととする資質・能力を芽生えさせ、全ての人が尊重し合える社会の実現に係る道徳的な心を育む。	より良い社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、進路希望の実現のために学ぶ態度を伸長する。 ○進路講演会 ○進路ガイダンス ○総合的な探究の時間	社会人としての自覚を持ち、自らの諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○総合的な探究の時間 ○美化活動 ○地区活動	本校生として、全ての通信制の生徒が尊重される学校社会の実現に向けた活動を行う。 ○生徒会の運営 ○運動会の運営 ○文化祭の運営 ○長野西高校通信制交流会	公民	より良い社会づくりの観点から地球規模の諸課題や地域課題を解決しようとする態度を育む。
					数学	数学的活動を通じて、数学的な見方、考え方を学び、その発想や論理性を追求し、知的好奇心や感性、粘り強く考える態度を含め、科学的な知的活動の基礎を養う。
					理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して生命の不思議・生命の尊厳に触れ、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を養う。
					保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にできる態度を養う。
					芸術	芸術における見方、考え方を働かせ、感性を磨き、心豊かな情操を養う。
					外国語	それぞれの国の背景にある文化や言語に対する理解を深め、主体的・自律的に言葉を用いてコミュニケーションを図るとともに、全体の一員として社会に貢献し人としての生き方を尊重していきける道徳性・人間性を高める。
					家庭	生活の営みに係る見方・考え方を学び、家庭や地域社会の一員として自分の生き方を考える態度を育成する。
					情報	情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を身につける。
					商業	商業の学びを通して、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人としての資質・態度を養う。
					総合的な探究の時間	教科の枠を超えた答えのない物事を深く考えようとする中で、主体的・協働的な取り組みを通して、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に奉仕活動を行うなど地域社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭や医療、自治体関係者と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	---